

＜対策のポイント＞

豚熱、鳥インフルエンザを始めとする家畜の伝染性疾病や、ジャガイモシロシストセンチュウ等の農作物の安定生産に影響のある病害虫の発生予防・まん延防止及び国産農畜水産物の安全性の向上に向けた都道府県等の取組を支援します。

＜政策目標＞

- 家畜・養殖水産動物の伝染性疾病や農作物の病害虫の発生予防・まん延防止 [令和6年度まで]
- 特定の有害化学物質・微生物の食品からの摂取量を科学的評価に基づき設定された耐容摂取量等を超えないように抑制 [令和6年度まで]

＜事業の内容＞

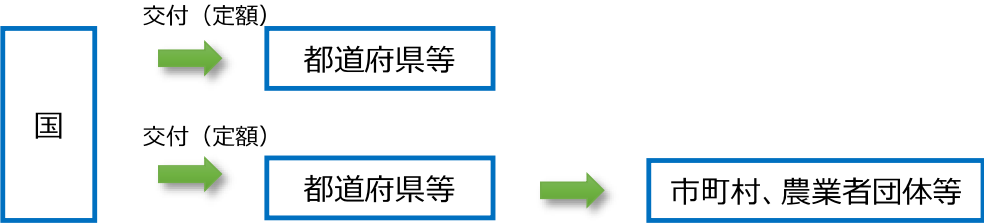
1. 伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止

- ① 家畜・養殖水産動物の伝染性疾病の発生予防・まん延防止に向けた取組を支援します。
具体的には、飼養衛生管理者向け講習会の開催や、家畜疾病の検査の信頼性を確保するための取組等を支援します。
- ② ジャガイモシロシストセンチュウ等の緊急防除やクビアカツヤカミキリ等の新たに生産地域に侵入した病害虫のまん延防止対策、スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）等の被害軽減に向けた防除対策等を支援します。

2. 国産農畜水産物の安全性の向上

国民の健康の保護を最優先としつつ、食料供給の各段階において、科学的知見に基づく適切なリスク管理の取組を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

1. 伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止

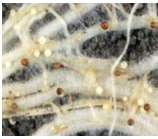
- ① 豚熱、鳥インフルエンザを始めとする家畜等の伝染性疾病への対応
(ア) 飼養衛生管理指導等計画に基づき都道府県が実施する飼養衛生管理者のための講習会開催の取組の支援
(イ) 家畜疾病の検査精度を向上させ、検査の信頼性を確保するために不可欠な外部精度管理調査の受検に要する費用の支援 等
- ② 農作物の病害虫の発生予防・まん延防止
(ア) 重要病害虫の侵入警戒調査
(イ) ジャガイモシロシストセンチュウやクビアカツヤカミキリ等の甚大な被害を与えるおそれのある病害虫のまん延防止
(ウ) スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)等の病害虫に対する地域の実態に応じた防除体系の確立を支援 等



講習会開催



検査精度を向上させる取組



ジャガイモシロシストセンチュウ(根に付着する粒)



クビアカツヤカミキリ



スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)

2. 国産農畜水産物の安全性の向上

- ① 農薬の適正使用等の推進
- ② 有害化学物質・微生物のリスク管理措置の導入等を支援
- ③ 農業生産段階におけるリスク管理措置の推進
- ④ 海洋生物毒の監視の推進